

# ○調査結果の概要

## 1. 貿易企業の概要

### ・貿易実績のある企業 230 社

2021 年(暦年)における輸出企業は 175 社(前年 171 社)、輸入企業は 110 社(同 117 社)、これらのうちで輸出入ともに行っている企業は 55 社(同 60 社)で貿易企業は 230 社(同 228 社)となった。

所在地別では、松江市が 67 社と最も多く、続いて出雲市 58 社、浜田市 22 社の順となった。

## 2. 貿易実績

### ・島根県の 2021 年貿易額は 4,667 億円

県内企業の 2021 年(暦年)の貿易額(輸出入額)は 4,667 億円(前年 3,601 億円)であり、前年比 29.6%の増加となった。

輸出額 3,406 億円(前年 2,777 億円)に対し、輸入額は 1,261 億円(前年 823 億円)となっており、2,145 億円の輸出超過(前年は 1,954 億円の輸出超過)となった。

### (1) 輸出の実績

#### ・輸出額は 3,406 億円 輸出全体の 79.1%が機械、電気機器及び同製品並びに部分品

2021 年(暦年)の県内企業の輸出額は 3,406 億円(前年 2,777 億円)であり、対前年比で 22.7%の増加となった。

輸出品目別では、「機械、電気機器及び同製品並びに部分品」が 2,693 億円(構成比 79.1%)と最も多く、次いで「卑金属及び同製品」が 481 億円(同 14.1%)となっており、両品目で輸出全体の 93.2%を占めた。地域別では、アジアが 620 億円(構成比 18.2%)、ヨーロッパが 485 億円(同 14.2%)、北アメリカが 160 億円(同 4.7%)となっており、この三地域で全体の 37.1%を占めている。国別輸出額でみるとドイツが 363 億円(構成比 10.7%)、中国が 196 億円(同 5.8%)、韓国が 150 億円(同 4.4%)、アメリカ合衆国が 142 億円(同 4.2%)となっている。

輸出形態では、直接輸出が 518 億円(構成比 15.2%)、間接輸出が 2,888 億円(同 84.8%)となっており間接輸出の割合が高くなっている。

輸出の積出港をみると、最も多かったのは関西地域で全体の 29.9%、次いでその他の地域が 3.7%と続いている。なお山陰地方の港の積出は、浜田港が 0.4%、境港が 0.3%となっている。

## (2) 輸入の実績

・輸入額は1,261億円 鉱物性生産品と機械、電気機器及び同製品並びに部分品の両品目で輸入全体の58.4%

2021年(暦年)の県内企業の輸入額は1,261億円(前年823億円)であり、対前年比で53.1%の増加となった。

輸入を品目別にみると、「鉱物性生産品」が390億円(構成比30.9%)と最も多く、次いで「機械、電気機器及び同製品並びに部分品」が347億円(同27.5%)、「卑金属及び同製品」が223億円(同17.7%)となっている。地域別では、アジアが722億円(構成比57.3%)と最も多く、オセアニアが235億円(同18.7%)、ヨーロッパが81億円(同6.4%)と続いている。国別輸入額でみると、中国が489億円(構成比38.8%)、オーストラリアが231億円(同18.3%)、インドネシアが106億円(同8.4%)、カナダが49億円(同3.9%)となっている。

輸入形態は、直接輸入が532億円(同42.2%)、間接輸入が730億円(同57.8%)となっており、間接輸入の割合が高かった。

輸入を荷揚港別にみると、最も多かったのは関西地域で全体の41.2%を占めた。なお、山陰地方の港の荷揚げは、三隅港28.8%、境港6.4%、浜田港5.1%となっている。

## 3. 海外直接投資及び外国企業との提携

・投資先は中国とタイが10件、提携先は中国が最多の18件

海外への投資案件は全体で24社32件となっており、投資先を国別にみると、中国とタイがともに10件となっており、地域別でみるとアジア全体で84.4%を占めている。

形態別では、独資16件、合併8件、駐在員事務所6件、支店1件、その他が1件となっている。

県内企業の外国企業との提携は全体で26社68件あり、提携先を国別にみると、中国が18件(構成比26.5%)と最も多く、次いで韓国が7件となっている。地域別にみると、アジアが52件で76.5%を占め、ヨーロッパが8件で11.8%、北アメリカが5件で7.4%となっている。

形態別では、販売代理店契約41件、委託加工貿易18件、技術供与4件、技術導入1件となっている。